

昼生小だより

令和6年5月20日 No.3

令和6年度児童会スローガン

「なんでも チャレンジ 昼生っ子！」

児童会から提案され、各学級での議論を経て、令和6年度の児童会スローガンが「なんでも チャレンジ 昼生っ子！」に決まりました。日々の生活の中で、このスローガンのとおり様々な経験を重ねていくことで、知識や技能が身につけていきます。また、苦手意識をなくし、何事にも前向きに取り組んでいこうとする心の強さも育っていきます。学校教育目標にある「心豊かなたくましい昼生っ子」にもつながるすばらしいスローガンだと思います。失敗を気にせず何にでも積極的にチャレンジして、すばらしい体験を重ねていきましょう！児童の皆さんが、心豊かにたくましく成長していく姿を楽しみにしています。

児童会役員、各委員長、学級委員、児童会議員の紹介

児童会役員		委員長		児童会議員		学級委員	
会長	國分 優志	保健	草川 藍衣	岩本 りん	篠原 蓮	草川 琴菜	篠原 咲良
副会長	前川 翔紀	図書	岩本 駿	井上 のあ	深澤 実	草川 美結	打田 結依
書記	草川 葉奈	体育・放送	打田 結愛	岡松 美葵	田名瀬 心柚	草川 希美	新開 このは
書記	國分 泰智					岡松 美葵	吉田 煌

6月のおもな予定

- 1日(土) 昼生地区ふれあい大運動会(雨天順延)
- 3日(月) 運動会振替休業日(土日に開催された場合)
- 5日(水) 放課後子ども教室(ソフトバレー)
- 10日(月) 委員会 プール開き
- 12日(水) 避難訓練 児童引き渡し訓練
動物駆逐用煙火講習(猿追い払い講習)
- 15日(土)~21日(金) かめやまお茶の間10選(実践)
- 19日(水) 昼生っ子集会 放課後子ども教室(箏)
- 20日(木)~21日(金) 5年生宿泊研修(河芸マリーナ)
- 24日(月) 児童議会

猿にご注意ください！

近年、野生動物が人里に現れることが増えてきました。特に、猿については、人の生活圏のすぐ近くに群れて現れます。近くで猿に遭遇した場合は、「猿に近づかず、落ち着いて離れる」など安全にやり過ごしてください。

- 【緊急時連絡先】・市獣害対策室Tel96-8588
・教育委員会生涯学習課 Tel84-5057
・青パト Tel090-5004-4998

また、猿が安心して人里に入らないように地域ぐるみですぐに追い払うことが大切です。

ついでに、昼生まちづくり協議会と連携して、学校で「猿追い払い講習」(6/12水 15:00)を実施します。保護者の皆様も積極的にご参加ください。

学校の一コマ紹介

4月22日 1・2年生

学校探検で校内の様々な教室や施設を見て回りました。写真は、理科室の人体模型です。びっくりしましたね。



4月26日 4年生

理科の授業で、ゲストティーチャーの岩間さんご指導いただき、ひょうたんの苗を植えました。大きなひょうたんに育ててください。



5月13日 6年生

家庭科の調理実習で「野菜炒め」を作りました。ボランティアの宮村さん、佐野さんにお手伝いいただき、安全においしくできました。

4月25日 5年生

家庭科で「青菜のおひたし」「ゆでいも」の調理実習をしました。ボランティアの佐野さんにお手伝いいただき、おいしくできました！



ゲストティーチャーやボランティアの皆さまには、いつもお世話になっております。ありがとうございます！

5月9日 3・4年生

算数の複式授業では、ボランティアの草川さん、松尾さん、篠原さんに学習のお世話になっています。



5月8日 全校帰りの会

児童会役員の司会で、全校一斉に帰りの会をしました。大きな声であいさつをして下校しました。



5月17日 6年生

鈴鹿税務署から講師をお招きし、「租税教室」を行いました。貴重な税金が、学校の運営やその他様々なことに使われていることを学びました。1億円の重さにびっくりしました。



運動会の練習が始まりました。どの学年も本番に向けて一生懸命に取り組んでいます。当日、素晴らしい演技が披露できるようにがんばります。



全校練習 開会式



低学年練習 団体演技



高学年練習 団体演技

～ 熱中症と水の事故に注意しよう！～

5月なのに夏のような暑い日になったかと思えば、急に涼しくなるなど、寒暖の差が激しい今日この頃です。この時期から急に増えるのが「熱中症」と「水の事故」です。運動時や外に長くいる場合などは、こまめに水分の補給をし、帽子などで日射しをさえぎるなどして、熱中症にならないように注意しましょう。体調が悪いときは、無理をせず保健の先生や担任の先生に声をかけましょう。また、暑いからといって、絶対に子どもだけで川や用水路などの水に入ってはいけません！ プールや海でも同様です。ため池には近づいてはいけません。「水」は怖いものだという意識を忘れずに！！